

第102号

2022年7月
発刊

堀川病院

地域医療連携室だより

新任医師紹介

2022年4月より、堀川病院の循環器内科・透析科に着任いたしました河哲吉と申します。よろしくお願い申し上げます。

私は1991年に大学医学部を卒業後、同年京都府立医科大学第二内科（現 循環器内科・腎臓内科）教室に入局しました。京都府立医科大学附属病院での研修を経て、これまで京都中部総合医療センター（前身 公立南丹病院）、京都府立医科大学付属北部医療センター（前身 京都府立与謝の海病院）、祐生会みどりヶ丘病院（大阪府高槻市）、啓信会京都きづ川病院などで、循環器内科領域を中心に内科全般の診療および血液透析診療に長年従事してまいりました。

現在外来については、クリニックほりかわ内科2診で火曜日午前と水曜日午前に循環器内科全般の診療を、毎月第1月曜日午後に内科4診でペースメーカー外来を、また堀川病院透析室で月曜日午前と金曜日午前の血液透析診療を担当しております。本院の病棟では入院患者さんの診療にも従事しております。

当院循環器内科では、血液検査・心電図・胸部X線検査・心臓超音波検査・下肢動脈および下肢静脈などの血管超音波検査・血圧脈波検査・トレッドミル運動負荷心電図検査・ホルター（24時間）心電図検査・心臓CT・MRIなどや、患者さんにご入院していただいた上で、心臓カテーテル検査・治療を行い、適切な時期に適切な医療を提供できるよう努めています。

なお、当院での心臓カテーテル検査や冠動脈インターベンション（PCI）については、現在のところ常勤の心臓カテーテル施行医1名（私）と京都府立医科大学循環器内科からの非常勤派遣医師とで、毎週木曜日の実施としております。

一方、当院透析科では、末期腎不全における腎代替療法の治療選択肢の一つである血液透析を、その導入から維持管理まで一貫して行っています。血液透析診療において、血液検査・心電図・胸部X線検査・透析シャント超音波検査・心臓超音波検査・腹部超音波検査・頸動脈超音波検査・血圧脈波検査などを定期的に、かつ必要時には



追加検査を適宜行い、もともとの基礎疾患の治療に加え、透析患者さんに認められることが多い体液電解質異常・骨ミネラル代謝異常・透析シャントのトラブル・心血管系合併症などの早期発見に努め、その治療を行っています。

現在当院の透析科では、血液透析診療に長年の経験を有する外科系（泌尿器科）医師と内科系（循環器内科）医師（私）の計2名の常勤医、大学病院からの非常勤派遣医師、および透析診療に経験豊富な看護師・臨床工学技士・薬剤師・栄養士たちが連携して、血液透析患者さんがより良い日常生活を送っていただけるようサポートしています。

以上ご紹介させていただきました循環器内科診療と血液透析診療を中心に、微力ではありますが当院の地域医療の一端を担うことができたと考えています。地域の開業医の先生方、基幹病院の先生方、介護福祉施設の先生方におかれましては、今後ともご支援のほど宜しくお願いいたします。お役に立てることがありましたら、お気軽にご相談いただけますと幸いです。

循環器内科・透析科 河 哲吉

地域医療連携室室長就任の御挨拶



このたび、2022年4月1日付けで堀川病院地域医療連携室室長に就任いたしました。微力ではございますが、今まで以上に地域医療連携に尽力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

堀川病院院長
地域医療連携室室長
茶谷 賢一



(左から) 横井 廣原 森安 小林 天野

2022年4月より地域医療連携室室長に茶谷が就任し、地域に根ざした地域医療連携室へより前進していけるよう看護部として部署を担うこととなりました。

室長である医師と看護師が担う連携室の役割として、地域の開業医の先生や地域住民の方に安心した質の高い医療・看護を提供できるよう強固で柔軟な連携を実践していかなければならないと考えています。医療と生活を繋げ看護師だからできる質の高い連携を目指していきたいと思っています。

実際のメンバーは看護師5名と事務員でどのように進めていくか、質の高い連携とはなにかを模索しながら奮闘しております。「地域に根ざした地域医療連携室」をスローガンにしコロナ禍ではありますが、顔の見える関係を実践していきたいと考えております。

MSWとの協働は今後も後方支援の退院支援として行い、医療・看護だけではなく、福祉の視点を十分に捉えた退院支援を行っていこうと考えています。

今後とも新しい地域医療連携室をよろしくお願い致します。

地域医療連携室看護長 天野 志津子

2022年4月から地域医療連携室は看護師が中心となり地域に根差し、地域住民の皆さまに安心できる医療・看護を提供できるように、それと共に地域の開業医の先生方と強固で柔軟な連携を実践できるように、新たにスタートいたします。今後もよろしくお願いいたします。

これまで担ってきた地域医療連携室のソーシャルワーカーは今後も退院支援、地域での支援へと活動の場を移し、地域で暮らされる患者様の暮らしを支えていけるように引き続き開業医の先生と連携していきたいと思っております。地域包括ケアシステムがすすめられる中、住み慣れた地域で暮らしたいと願う患者様、ご家族が安心して意思決定し、療養生活を過ごしていただけるように医療と看護、介護、福祉をつなぎ、関係機関と協働し、支えていけるように実践して参りたいと思っております。

今後も引き続き、どうぞよろしくお願い致します。

相談室室長 ソーシャルワーカー 久須窪充仁

休診日のお知らせ

8月16日（火）は創立記念日のため全科休診となります



堀川病院

〒602-0056

京都市上京区堀川通今出川上る北舟橋町 865 番地

TEL 075-441-8181 FAX 075-451-9438



クリニックほりかわ

〒602-0056

京都市上京区堀川通今出川上る北舟橋町 845 番地

TEL 075-441-8185 FAX 075-441-8164



出町診療所

〒602-0815

京都市上京区塔之段今出川上る 2 丁目上塔之段趙 488-1 番地

TEL 075-231-1766

社会医療法人 西陣健康会 堀川病院 地域医療連携室

お問い合わせ TEL : 075-417-3760

FAX : 075-417-3766

E メール : hori-ren@mbox.kyoto-inet.or.jp